

# 学士院賞 長谷川昭氏ら

## マントルと地震の関係調査

日本学士院は13日、優れた業績を上げた研究者に贈る日本学士院

賞に、プレート沈み込み帯の地殻やマントルの構造と地震活動の関

係を調べた長谷川昭・東北大名誉教授(71)ら10人を選んだと発表し

た。長谷川氏には恩賜賞も贈る。

高エネルギー加速器研究機構の加速器で、粒子と反粒子の性質の違いを実証した国際共同実験を率いた高崎史彦・同機構名誉教授(73)や、フィリピン・ルソン島の先住民の形態を著書にまとめた清水展・京都大教授(65)も選ばれた。

授賞式は6月に東京・上野の日本学士院で開かれる。

### 日本学士院賞の受賞者と授賞理由 (敬称略、住所は自宅)

◇日本学士院賞・恩賜賞

長谷川昭 (はせがわ・あきら) 東北大名誉教授、地球物理学。プレート沈み込み帯の構造と地震活動を研究。仙台市太白区。



高崎史彦 (たかさき・ふみひろ) 高エネルギー加速器研究機構名誉教授、物理学。粒子と反粒子の実験。



◇日本学士院賞

奈良沢由美 (ならさわ・ゆみ) 城西大准教授、西洋美術史。フランス南部の教会祭壇の類型を体系化。51



清水展 (しみず・ひろむ) 京大教授、社会人類学。フィリピン・ルソン島の先住民の形態を調査。65歳。神奈川県出身。京都市左京区。



横堀寿光 (よこほり・としみつ) 東北大名誉教授。材料強度学。金属疲労を数値解析する理論。65歳。仙台市西區。



荒川泰彦 (あらかわ・やすひこ) 京大教授、光電子工学。電子を閉じ込める量子ドットを研究。64歳。名古屋市出身。川崎市麻生区。



難波成任 (なんば・しげとむ) 京大教授、植物病理学。植物の病原性細菌のゲノムを解読。65歳。東京都出身。東京都文京区。



戸田達史 (た・たつし) 神戸大教授、神経内科学。福山型筋ジストロフィーなど糖鎖合成異常症の解明。56歳。岐阜市出身。大阪府西區。



遠藤玉夫 (えんどう・たまむす) 京大健康長寿医療センター研究所副所長、生化学。戸田氏との共同研究。63歳。千葉県出身。埼玉県志木市。



北村惣一郎 (きたむら・そういちろう) 国立循環器病研究センター名誉総長、医学。小児の心臓手術法確立。76歳。兵庫県出身。大阪府吹田市。



北村惣一郎 (きたむら・そういちろう) 国立循環器病研究センター名誉総長、医学。小児の心臓手術法確立。76歳。兵庫県出身。大阪府吹田市。



北村惣一郎 (きたむら・そういちろう) 国立循環器病研究センター名誉総長、医学。小児の心臓手術法確立。76歳。兵庫県出身。大阪府吹田市。